

生徒会役員選挙(9/13)が行われました

3年生の生徒会長を中心に、1年間活動してきた生徒会役員が、いよいよ1・2年生に引き継がれました。今年度も5人の立候補者が、朝のあいさつや昼の選挙放送など、投票日まで頑張って活動をしていました。体育館で行われた立会演説会では、それぞれが立派に所信を表明しました。投票の結果、全員が信任され、10月から新生徒会がスタートしました。さらなる八中の発展を期待します。



各学年 9月の取り組みから

1年生 古典芸能鑑賞教室(9/5)

調布グリーンホールにて、狂言と落語を鑑賞しました。狂言の演目は「梟山伏(ふくろうやまぶし)」「附子(ぶす)」。そして上方落語と江戸落語。能舞台や寄席にしつらえたセットで演じる狂言師の方や噺家さんの世界に引き込まれ、笑いに包まれた2時間でした。



2年生 職場体験(9/2~6)

今年度は29の事業所にご協力いただき、5日間の体験を行いました。最初は緊張した様子でしたが、一日一日と仕事にも慣れ頑張っていました。多くの事業所からお褒めの言葉をいただき、生徒にとっては貴重な経験になりました。



3年生 普通救命講習(9/6)

調布市の公立学校では、消防署の協力をいただき毎年、中学3年生を対象に実施されます。AEDを使った心肺蘇生法から応急手当まで、講義と実技、3時間の講習を受け、受講者全員が無事に認定証を取得することができました。この資格は3年間有効です。もしもそういった場面に遭遇したら、速やかに適切な行動を取れるようにしてほしいです。



体罰根絶に向けて

東京都教育委員会は、体罰根絶に向けガイドラインを検討し、平成25年に「体罰根絶に向けた総合的な対策」をまとめました。それに基づき本校でも毎年、教員研修を実施し、資料や映像を活用するなどして、体罰を根絶する意識の徹底を図っています。

取組の一つとして学校ごとに「体罰根絶宣言」を作成しており、今年度の第八中学校では『コミュニケーションを充実させ丁寧な指導と言葉かけ』というスローガンを掲げました。体罰のない教育活動に取り組んでいます。



▲本校のホームページにも掲載しています